ウクレレが上達しない人の特徴については、以下のようにまとめることができます。

1つ目の段落では、上達しない人が抱える問題として「練習不足」があることが挙げられます。ウクレレは弾くだけでなく、楽譜の読み方やリズム感を身につける必要があります。しかし、忙しさや怠惰などが理由で練習を怠ってしまうと、上達することができません。

2つ目の段落では、適切な練習方法を知らないことが上達しない人の特徴の1つであると述べられています。ウクレレは楽器として比較的容易に学べるとは言え、正しいフォームや指の使い方、コードの繋ぎ方などを学ぶ必要があります。練習方法を間違えたり、同じことばかりを練習することが多い場合、上達しないことがあります。

最後の段落では、上達しない人の特徴として「目標が定まっていない」ことが挙げられます。ウクレレの上達には、何を目指して練習するかが重要です。ただ弾けるようになることだけを目的にしていては、モチベーションが続かずに練習を辞めてしまうことがあります。目標を明確にし、小さな成功体験を積み重ねながら、上達につながる練習を続けることが大切です。